

結婚対策は

町長

県の事業を紹介する



西尾 寿博 議員



良いパートナーが出来ますように

【西尾】結婚対策事業予算について、30年度はゼロ、29年度決算で60万円で、あまりにも消極的ではないか。適齢期いっぱい35歳から39歳の未婚率が男性35%、女性23%である。

今後しっかり対策を考えると、今年度から県の結婚対策の事業を紹介する。ば進まないのでは。【町長】補助金の制度を活用して出会いの場づくりを行ってきた。この5年間でカップルの成立が38組、成婚の確認が出来たものは2組であった。

観光局の不始末は

町長

何らかの措置があるべき

【西尾】平成27年に委託したCD製作188万円の事業について実施されていないことが判明したため、返還を求めるといふ。

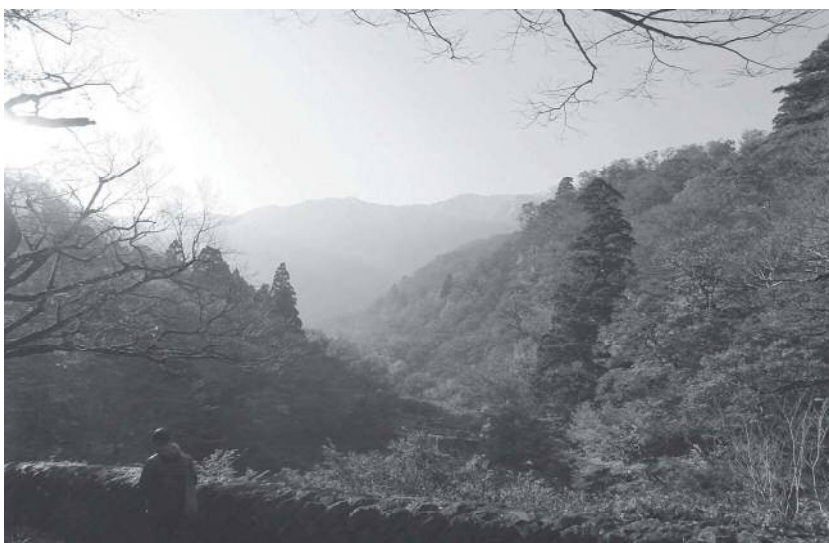
置があつてしかるべきである。信頼回復が果たせる

よう、今後の大山観光局のあり方はしっかりと考えていく。

なぜこうなったか。ペナルティーは何をするのか。組織、人員の適正配置の見直しをする時期では。

【町長】2カ月前の7月に、警察から資料が返ってきたので、調べたところ、観光局がNPOに委託したCD作成の支払いはされているけれども、実態がなかったので返還を求めた。

原因は、観光局のチェック体制が不十分だったためだ。虚偽の報告をしたものであり、何らかの措置



大山は紅葉の季節だが・・・